

来て見て永平寺町

観光ボランティアニュース

永平寺町観光ボランティアガイドの会 広報紙 第5号

平成27年12月18日 発行

<発行元>

永平寺町観光ボランティアガイドの会
(永平寺町役場商工観光課内)

永平寺町松岡春日1-4 (TEL 61-3921)

研修会レポート

ボランティアガイド北陸大会in黒部に参加して

10月15日(休)、ボランティアガイド北陸大会が黒部市で開催され富山県、石川県、福井県のボランティアガイド160名の参加がありました。永平寺町からは事務局を含めて6名が参加、今後の参考にすべき見聞を広めました。

大会は各県1団体による活動報告(福井県敦賀市・観光ボランティアガイドつるが、石川県七尾市・はろうななお、富山県高岡市・あいの風)の後、4コースに分かれ黒部市のボランティアガイドさんによる名所旧跡の案内をしていただきました。

私は、アルプスの伏流水が町のいたるところで湧く「清水の里生地(いくじ…地名)」コースに参加しました。日本海とアルプス連峰の山並とのコントラストの素晴らしさ、ボランティアガイドさんのユーモアあふれる案内、そして一押しは「疲れたなー」と感じる場所でのタイミングの良い地元の方の、お茶・水だんご・漬物など「清水とともに暮らす生地の人たちの心温まるおもてなし」、本当に美味しくいただきました。団体、グループ問わず観光のみなさんに「おもてなし」をなされているとのこと…。

今度ゆっくりと「生地まち歩き観光」をしてみたい…そんな気分になりました。来年のこの大会は永平寺町が会場です。みなさんご協力お願いいたします。(大谷)



開会式
(黒部市国際文化センターコラーレにて)



まち歩きの様子



ばたばた茶のおもてなし

ツアーレポート

ボランティアガイドと歩く!参るーど ～ハーフコース～

10月23日(金)、ボランティアガイドが案内する参るーどウォークを開催しました。当日は晴天で、四方の山並や地形などを見ながらじっくり説明を聞くことができました。道中で参拝した大学院と霊山院では、寺の歴史や修行などについてご説明いただき、地元のお寺について知ることができました。参加者やガイドからも「知らないことがたくさんあった」との声があり、大変密度の濃いウォーキングとなりました。(畑)



志比線刻磨崖仏の
説明を受ける参加者



ウォーキングの様子

研修会レポート

観光ボランティアガイドつるがとの交流会

11月7日(土)、観光ボランティアガイドつるがとの交流会を開催しました。

敦賀からの参加者は13名。大本山永平寺と白竜王大権現弁財天にご案内しました。参加者は、各地で聞く説明に真剣に耳を傾けてくださり、「大変勉強になった」と感想をいただきました。

昼食後には、活動報告会を開催。敦賀のみなさんの活発な活動の様子をうかがいました。敦賀のガイドさんは明るく陽気な方ばかりです。敦賀にいかれることがあれば、ボランティアガイドを頼んでみてはいかがでしょうか。(畑)



敦賀のガイドさんとの集合写真



竹原弁財天にて
説明を受ける参加者

永平寺の森の生き物たち (中編)

永平寺の森に生息している様々な生きものです。植物では樹林環境を植生のまとまりでみると、五区分に分類されます。

- ①尾根筋の越前中央山地に自然植生するブナ群落
- ②過去に伐採など人為の後に発達した二次的な植生にあたるコナラ群落
- ③山地の谷筋に特徴的な自然林のケヤキ群落
- ④伽藍周辺のスギ巨木や斜面上部まで広く造林されたスギ、ヒノキ、植林
- ⑤植栽起源のオニグルミ群落。落葉広葉樹林が発達している。

植物の特徴としては主にヒメアオキ、エゾアジサイ、ホクリクネコノメソウなど日本海側の多雪地域の植物や温暖帯の植物が生育しています。(西)



ブナの森



ホクリクネコノメソウ



ホクリクネコノメソウ

写真はイメージです。

歴史ノート

幻の寺

観音町駅前の周りには多くの寺が、その一か所に福井震災まで建っていました。

その一つに文殊山があり、文殊菩薩観音が祀られていました。文殊山の住職であった文岡氏は、文は文殊の文で、岡は松岡の岡と姓をつけられたそうです。文岡氏は尼さんでしたが、摂取寺の住職を若い時にされており、学問で有名な京都の知恩院の命により職につかれたそうです。

年をとられて、現在の地に夢のお告げにより隠居されましたが、室の檀徒衆により文殊山を建立し、戦前はたくさんの信者がお参りされました。世の中の悩みや苦情など解決され、かつて昭和天皇が宿泊され、旅館が栄えたことにより有名になり、たくさんの人々が訪れ参拝し、観音町駅は多くの方が乗降しました。

観音町駅前通りは春日大社の御手鉾通りで、弁財天があり摂取寺があり、身代わり地藏、大廻り地藏、室の長者伝説の泰遠寺古墳(浄土宗)、昌蔵寺(浄土真宗)、連光寺(浄土真宗)などがあります。(長谷川)

光を観る

今年も暑い夏の日、あのマチュピチュへ行ってきました。暑かったよ。あ、ゴメンゴメン。あの竹田城ですよ。ゆっくり歩いて2時間、いい汗をかきました。夏の暑い日なのに人、人、人でした。私もその一人ですがね。ベストシーズンは秋の彼岸過ぎからだそうです。

早朝散歩をしていると、鳴鹿山が、諏訪間の古墳が、城山がマチュピチュに見えてきます。下から全体像が見えるといいのになあ。

さて、汗を流しに近くの温泉へ行きました。すごい地名です。極楽ですよ。なんでも昔大きなお寺があり、極楽行のお札を出していた名残だそうです。時代は移って今は温泉。城趾からの帰りの人、又人。話題もお湯も極楽でした。

なんだか暑いなあ、ひと風呂浴びてこよう。禅の里へ行けば誰かに会えるだろう... (野崎)

(写真提供：吉田利栄)



竹田城(兵庫県朝来市)